

2017年9月吉日

須高ケーブルテレビ株式会社

日本デジタル配信株式会社

『スラックライン ワールドカップJAPAN in 小布施』 アジア初開催のワールドカップを4K生中継

～長野県ネットワーク(2K)・YouTubeLIVE(IP)・FacebookLIVE(IP)でも生配信～

須高ケーブルテレビ株式会社(STV、長野県須坂市、代表取締役社長:丸山康熙)と日本デジタル配信株式会社(JDS、東京都渋谷区、代表取締役社長:河村浩)は、地域の活性化に貢献するスポーツコンテンツの普及促進や競技発展への支援を目的とし、**2017年9月17日(日)・18日(月・祝)**に、**アジアで初めて開催される『スラックラインワールドカップ』**をスラックラインの聖地・**長野県小布施町**より、**ケーブルテレビ業界共通の4K専門チャンネル「ケーブル4K」にて、4K生中継を実施**いたします。2日間にわたって開催されるスポーツ大会を4Kで生中継する対応は初の試みです。

また、ケーブル4Kの生中継と同時に、**長野県ネットワークを活用した県内ケーブルテレビによるコミュニティチャンネルでの生放送(2K)、そして、YouTubeLIVEとFacebookLIVEによるインターネット生配信を実施**することで、長野県内から全世界へ、LIVEならではの興奮を広くお届けします。

さらに、当日はスマートフォンなどで撮影した複数のカメラアングルを視聴者が自由に選択して楽しめる**オリジナルアプリ「Multi-Angle Player(マルチアングルプレイヤー)」**による**全国への生配信**といった**新しい視聴体験**もご提供します。

この度の生中継を通じて、両社は、「4K放送によるスポーツコンテンツの生中継」、「新しい視聴体験の創出」、「地域に根付いたコンテンツへの協力支援」といった取組みを実現してまいります。

<スラックラインとは>

スラックラインは、10年前に誕生したニュースポーツ。競技者はわずか幅5cmのライン上でアクロバティックな技を展開し、その難易度や技の美しさを競い合う。ライン上での静止・歩行が体幹やバランス強化に役立つことから、トレーニングや医療の分野でも注目されており、その気軽さから老若男女が楽しめるスポーツとして、世界80カ国約300万人が愛好していると言われています。近年では日本人の世界チャンピオンが誕生するなど、メディアでの注目度も高まっている。オリンピック正式種目化への推進活動も実施中。

<スラックラインワールドカップ開催概要>

大会名: 2017 Slackline World Cup Japan 【FULL COMBO】

日程: 2017年9月17日(日)・18日(月) 公開練習:9月16日(土)

会場: 小布施ハイウェイオアシス(小布施総合公園)

長野県上高井郡小布施町大島 601

主催: 2017 スラックラインワールドカップジャパン実行委員会

公式サイト: <http://slwcjp.com/>



©スラックラインワールドカップジャパン実行委員会

<放送・配信予定日時>

2017年9月17日(日) 予選 <第一部>8:45~12:00 <第二部>12:45~16:00

2017年9月18日(月) <準決勝>8:45~12:00 <決勝>12:45~16:00

※2日間で、計13時間の生中継

<放送・配信チャンネル>

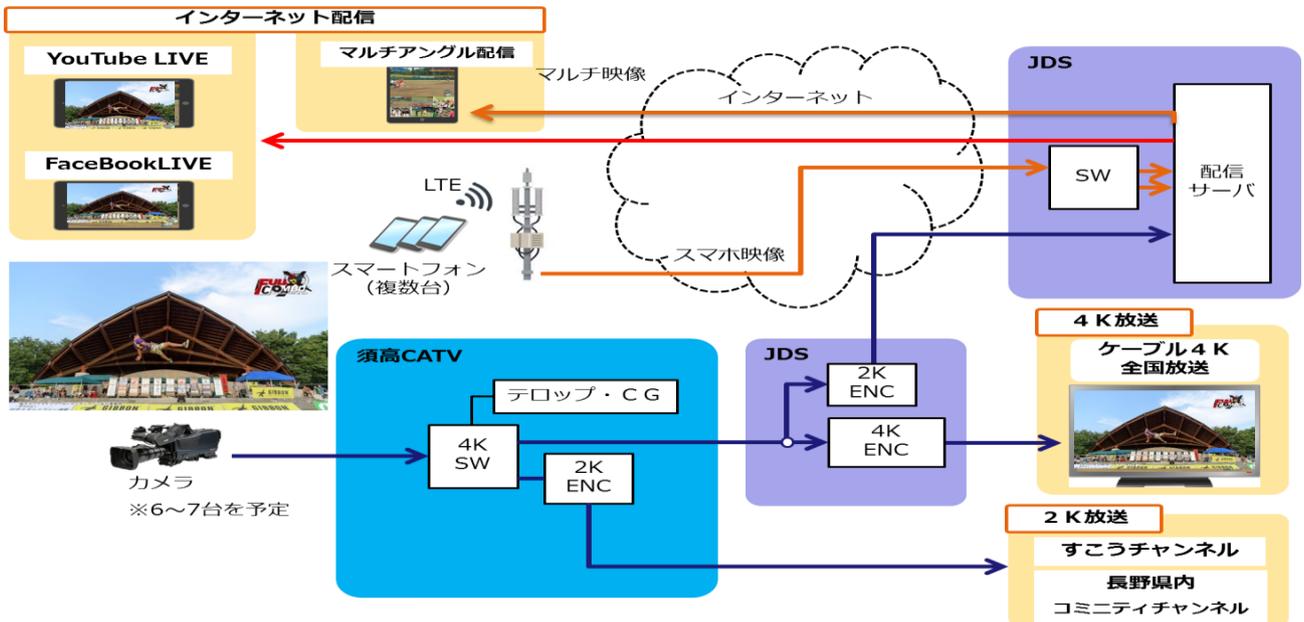
TV放送 : ケーブル4K(4K生放送)、長野県ネットワーク(2K生放送)

インターネット配信 : 大会公式YouTube(生配信)、大会公式Facebook(生配信)

「Multi-Angle Player(マルチアングルプレイヤー)」

※それぞれの視聴方法は、次ページ参照

<スラックラインワールドカップ 中継イメージ> ※変更になる場合があります



<ケーブル4Kとは>

ケーブル4K

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟(JCTA、東京都中央区、理事長:吉崎正弘)が主体となり、日本デジタル配信株式会社が運営し、同社とジャパンケーブルキャスト株式会社(JCC、東京都千代田区、代表取締役社長:大熊茂隆)が送出をしているケーブルテレビ業界共通の4K専門コミュニティチャンネル。

全国のケーブルテレビ局が制作した4K番組を調達・統一編成し、ケーブル4K採用局へ配信することで、「地域発!ニッポンの魅力」を美しい映像で、全国へ、毎日、お届けしています。

<ケーブル4Kを視聴するには>

ケーブル4Kの視聴には、以下の要件が必要になります

「ケーブル4K採用事業者のTVサービスに加入」 + 「4K対応テレビ」 + 「4K専用チューナー(STB)」

※詳細は、お近くのケーブルテレビ局までお問合せください。

※ケーブル4K公式サイト : <http://cable4k.jp>

<須高ケーブルテレビ放送予定>

すこうチャンネル 地上デジタル122

2017年9月17日(日) 予選 8:45~16:00

2017年9月18日(月) 準決勝・決勝 8:45~16:00

<マルチアングル生配信>

日本デジタル配信(株)が、デジコン株式会社の技術協力により、生中継のマルチデバイス向け配信を手軽に行う仕組みとして開発した「スマートフォン撮影LIVE配信システム」。本システムは、多数のスマートフォンが撮影する生中継映像から品質に問題ない(画像に乱れがない、配信して問題がない)映像を選択し、配信することができます。ケーブルテレビ事業者のコミュニティチャンネル放送との連携や、CS 多チャンネル放送や地域イベントなど、さまざまな用途への本システムの展開を推進しています。

<マルチアングル生配信の視聴方法>

視聴アプリ「MultiAnglePlayer」(提供:デジコン株式会社)は、App Store や Google Play や右記QRコードから、ダウンロード可能です。

「MultiAnglePlayer」
ダウンロード用QRコード



<YouTubeLIVE、FacebookLIVE 生配信の視聴方法>

大会当日 大会公式ページ(<http://slwcjp.com/>)や、右記QRコードからアクセスできます。

「Slackline World Cup Japan」
公式サイトQRコード



<須高ケーブルテレビについて> <http://www.stvnet.co.jp>

平成元年開局。長野県須崎市・小布施町・高山村をエリアとするケーブルテレビ局。「顧客感動度ナンバーワン宣言」のもと、テレビ、インターネット、IP 電話、光コラボ「ながの光」サービスなどを展開。これまでに日本ケーブルテレビ連盟主催のベストプラクティス大賞をはじめ、番組アワード、地方の時代映像祭、4K 徳島映画祭など各賞を受賞。2017年度、第10回ベストプロモーション大賞で「全校放送～学校行事はケーブルで！シリーズ」がグランプリ、「長寿の里高山村台湾向けプロモーション」が準グランプリを獲得。女子美術大学、高山村との産学官連携事業や須崎市から委託された「シティセールスプロモーション」、地域コンテンツの海外展開など地方創生事業を幅広く展開している。

<日本デジタル配信について> <http://www.jdservice.co.jp/>

2000年4月設立。日本初のケーブルテレビ向けデジタル放送配信事業を軸として、ケーブルテレビ業界のデジタル化の推進に取り組み、現在は地上光ネットワークを用いたCSデジタル放送、BSデジタル放送等を全国のケーブルテレビ事業者へ配信している。この他にも、VODプラットフォーム(みるプラス)やCATV情報アプリケーション(CableGate)といった配信サービスの提供、IDソリューションサービス、業務支援サービスなど、ケーブルテレビ事業者の課題解決や、サービス拡充に繋がる業務支援を幅広く提供。2015年12月からは、ケーブルテレビ業界共通の4K専門チャンネル「ケーブル4K」のチャンネル運営と配信事業も行い、ケーブルテレビ業界の4K化を推進している。

<スラックライン大会関連・番組制作・長野県内放送に関するお問合せ>

須高ケーブルテレビ株式会社 / メディア推進本部 山岸/鈴木

TEL:026-246-1222 E-mail: s-mash@stvnet.co.jp suzuki@stvnet.co.jp

<ケーブル4Kによる生放送・生配信、マルチアングル配信に関するお問合せ>

日本デジタル配信株式会社 / 事業推進部 杉山/今井

TEL:03-6757-0201(代表) FAX:03-6757-0209 URL: <http://www.jdservice.co.jp>